

## 冬の農道を除草清掃



丁寧に刈り払い機を使って、雑草を処理。ナイロンひもで作業をすると周辺に石をまき散らし、危ないので使用禁止



作業中ずっと「虹」が出ていた

1月21日、冬の農道清掃活動として西ノ池・金原農道の除草清掃を行いました。  
前夜からの激しい雨は、予報通りに夜明け前に止まりました。気温もあまり低くなく、冬の作業としては楽だったかもしれません。距離は850メートルの両側なのでその倍となります。

### 西ノ池の農道わき水路の改修



約40メートルの区間を清掃（1月21日）

刈り取った後の作業が大変  
ただき、和やかに作業が進みました。  
今月の作業は、今回でひと段落ですが、今後も急な計画があるかもしれません。その時には、ご協力いただきま  
すようお願いいたします。



20人の方がご参加くださいました。刈り払い機も10台以上あり、機動力溢れる作業となりました。また2班の石綿さんはご家族で参加をい

### 地域の宝「ごもたち

こどもの数が減っています。県内の学年ごとの児童生徒数を見ると、ほぼ11000人前後で、長い間推移していました。ところが、ここ数年急激にその数が減りだして、昨年は8000人にも届かないのではないかと、厳しい予想が出ています。

ところが、この八方原地区の子ども会はひとところに比べると数段増えてきています。住宅も増えていきますし、当然かもしれません。こどもたちの声が聞こえるというのは、嬉しいことです。

こどもたちはこの地区の宝物。しっかりと見守り、安心して育つように守っていきましょう。

施設の長寿命化として行う事業は、どんな工事も自分たちで行う「直営作業」がないと不利な条件になります。

今年度は水路2B（西ノ池農道脇の水路）の東側の一部を改良することになりました。そこで作業にかかる前に、汚れや剥がれたコンクリートなどの除去を行いました。

長年の汚れや、ひび割れなどがありました。きれいにして工事に取掛かれるようにできました。

# 寒さに震えながらの農道除草作業



霜がおりて白く化粧した雑草を処理していく

1月14日、厳しい冷え込みの朝となりましたが、中央南北農道と大森農道の除草清掃を実施しました。作業を始める時間では、殆どの場所がまだ朝日が当たっていませんでした。指先が痺れるような寒さの中で、作業を始めました。

大森農道は日常的に管理されている杉山均さんが、殆どのところの除草清掃を行っておられましたので、東側の市道接続部分の法面の作業が残っていただけでした。この部分には防草用として、グラ



朝日のおたる直前の作業「寒い」人の参加でしめた自動車の窓ガラスが見る間に凍るような寒い中、大変ご苦労様でした。

ドシートが貼り付けてありますので、機械が使えません。手作業での除草となりました。中央南北農道は、南北に600メートルほどあります。それぞれに作業の場所を割り振って、作業がスムーズに進むようにしました。

## 給与支払い証明書の配布

昨年（令和5年）1年間の給与支払い証明書を配布します。八方原の環境を守る会では共同作業の日当、長寿命事業の日当それに役員報酬を支払っています。

昨年は58名の方に573,000円のお支払いをしました。その内容を山口市役所の市税担当に提出しましたので、皆様が確定申告をなさる際には、書類に書かれた金額を加算し、税務署用の1枚を提出してください。

## 「右足が前」が正しい草刈りのスタンス

1月11日、山口市の多面的機能支払制度の研修会が行われました。

主な内容は大きな制度改革が令和7年に行われるので、5年計画が最終年となる今年、新たな活動計画を出すか、それとも一年延長して制度の内容を見て新たに作るかということとです。

当会では、今の計画を一年延長して行くことにしています。新制度がどのようなになるか確認して、新たな計画を策定提出する予定と

しています。いっしょに水路の補修と、安全な草刈りの講習がありました。補修では破損分を直接修理するのでなく、該当部分を切削して実施することを学びました。

草刈り機の使用については、正しい姿勢から学びました。右足を前に出した状態を正しいフォームとし、刈刃のどの部分を使って刈るのが正しいかも学びました。

最も事故の多いのも草刈りです。気を付けましょう。

## 土砂の除去が始まった

昨年7月の豪雨で東側の山地斜面から大量の土砂が流れ出て、水路の沈砂池の中に大量の土砂が残っています。

1月12日、片山さん方北側の沈砂池の土砂除去工事が行われました。この土砂は7月の豪雨の際に大量に流れ出たものです。自治会ではすぐさま除去の工事の依頼をされましたが、同様の工事が重なっており、着手が遅れていたものです。

工事は地元の中国建設工業株式会社が施工されました。それまで雨が少ない状態が続いていたので、土砂除去には好都合でしたが、このところの天候不順で、たまった水を汲みだしながらの工事でした。



重機のみでみるみる土砂は取り除かれる